

郷土博物館特別展 与謝野晶子の杉並時代

短歌・詩、社会評論でも活躍した与謝野晶子は、昭和17年(1942年)に亡くなるまでの15年間に荻窪で過ごしました。晶子が杉並で暮らした時代を中心にその多大な業績を紹介します。

日時

9月19日(土)～11月23日(祝) 午前9時～午後5時
(休館日を除く)

場 郷土博物館 費 100円(中学生以下無料)

関連イベント

ていだん

鼎談「晶子・寛と啄木の魅力を語る」

日時 9月21日(祝)午後2時～3時30分

場 セシオン杉並(梅里1-22-32) 師 三枝昂之、今野寿美、太田登 対 高校生以上の方 定 60名(抽選) 申 往復はがき(9面記入例)で、郷土博物館。申し込みフォーム(右2次元コード)からも可/期限=8月28日 他 共催=与謝野晶子倶楽部



講演会「与謝野晶子 荻窪の家と教育者としての業績」

日時 10月31日(土)午後2時～4時

場 郷土博物館 師 萩原茂 対 中学生以上の方 定 50名(抽選) 費 100円 申 往復はがき(9面記入例)で、郷土博物館。申し込みフォーム(右2次元コード)からも可/期限=9月30日



いずれも 問 郷土博物館(〒168-0061大宮1-20-8 ☎3317-0841)

＼ 防災・減災の知識を深め、災害に備えよう /

防災まちづくりフェア

日時 8月25日(火)・26日(水) 午前10時～午後4時

場所 区役所1階ロビー・2階区民ギャラリー・中杉通り側入口前

災害から命を守り、財産を守り、生活を守るために、VR体験・パネル展示などを通して、防災・減災について学べるイベントを開催します。

○防災都市づくりVR体験

都の防災都市づくりの取り組みによる効果を、VR(仮想現実)で体験できます。

○パネル展示

- ・都の防災都市づくり
- ・防火防災・救急車の適正利用
- ・災害時の救助・救援活動
- ・防災用品などのあっせん品
- ・狭あい道路拡幅整備事業
- ・耐震化及び不燃化助成事業
- ・擁壁安全対策事業



○火に強い家づくり! 建替え無料相談会

建物の解体・建て替えについて、専門家(一級建築士・ファイナンシャルプランナー)に相談ができます。 時 26日(水)午前10時～正午

○耐震・ブロック塀無料相談会

建物の耐震診断・耐震改修、ブロック塀などの安全性などについての相談ができます。図面・現況写真などを持参してください。 時 午後1時～4時

○起震車による地震体験

震度2～7の地震や、東日本大震災など10地域で実際に発生した地震の揺れを体験できます。 時 26日(水)午前10時～正午・午後1時～4時

耐震化・不燃化を支援します! ～区の助成制度

■耐震化に関する助成

昭和56年5月以前に建てられた建物を対象に、耐震診断・耐震改修などの費用助成を行っています。また、昭和56年6月～平成12年5月に建てられた木造住宅の耐震化にも助成制度があります。

問 市街地整備課耐震改修担当

■ブロック塀等安全対策支援助成

道路沿いにある危険なブロック塀などを対象に、塀の撤去工事費・撤去後の軽量フェンスなどの新設費の一部を助成しています。

問 市街地整備課耐震改修担当

■不燃化に関する助成

特に不燃化を進める必要がある地域(不燃化特区)を対象に、老朽建築物の除却・建て替え費用を助成しています。また、木造住宅密集地域などに耐火性能の高い建築物を建てる場合に、建築工事費用の一部を助成しています。

問 市街地整備課不燃化推進係 ☎5307-0316

問 市街地整備課耐震改修担当

「令和8年熊本地震災害義援金」にご協力をお願いします

■日本赤十字社での受け付け

受付期間 10月30日まで

入金方法 「ゆうちょ銀行・郵便局 口座記号番号00190-3-605956 口座記入者名 日赤令和8年熊本地震災害義援金」へ振り込み

※受領証の発行は、通信欄に「受領証希望」と記入。窓口での取り扱いの場合、振込手数料はかかりません。

■区役所にも義援金箱を設置しています

設置期間 10月30日まで

設置場所 区役所1階ロビー、区民課区民係(東棟1階)、区民事務所、地域区民センター(荻窪を除く)/いずれも休業日を除く

問 保健福祉部管理課地域福祉推進担当 ☎5307-0847